



平成19年3月27日

各位

会社名 コムシード株式会社
代表者名 代表取締役社長 福島雄二
コード番号 3739・名証セントレックス
問合せ先 経営企画室 平井 孝佳
(TEL 03-5217-5814)

実質的な存続会社に関する名古屋証券取引所の決定に対する当社の対応について

当社が実施しております株式会社サイカンとの業務・資本提携及び平成19年3月26日に発表した代表取締役等の異動を含む、役員の変動に関する発表に対し、同日、名古屋証券取引所は当社が実質的な存続会社ではないと判断し、代表取締役等の異動日(平成19年3月30日)から、当社株式は「不適当な合併等」に関する規定に抵触するため、上場廃止基準における審査の猶予期間(※)に入る」と発表をされました。

当社といたしましては、平成18年12月13日「株式会社サイカンとの業務及び資本提携に関するお知らせ」で発表の通り、両社のビジネスノウハウ、人的リソースを活用することにより、オンラインゲーム及びモバイルゲーム市場での早期の優位性確立、安定的な開発環境の継続運営、ゲームコンテンツを利用した積極的な派生ビジネス展開を目指しております。また、基幹事業である携帯電話向けコンテンツ事業など、主たる既存事業は継続、拡大をはかっていく予定であり、役員の変動によって、大きく事業形態を変更する計画はございません。従いまして、株主をはじめ投資家の皆様の利害に影響を及ぼすことなく、株主保護の立場にたって、独立した企業として事業を運営してまいります。

尚、名古屋証券取引所の上場規則によれば、当社が実質的な存続会社でないと判断された場合でも、直ちに上場廃止となるのではなく、猶予期間中は引続き、上場を維持され新規上場の審査基準に準じた審査を受けることになっています。従いまして、株式の売買は可能であり、本件により当社の事業活動に支障をきたすものではございません。また、当社としては名古屋証券取引所の審査手順に従い、「株券上場審査基準に準じた取引所が定める基準」に適合する企業であることを明確にしている所存でございます。

株主の皆様をはじめ、関係者各位におかれましては、何卒ご理解の上、引続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(※)見込まれる猶予期間

平成19年3月30日(予定)から平成22年3月31日まで

以上